

平成 28（2016）年度

自己点検・評価報告書



平成 29（2017）年 6 月

学校法人 Y I C 学院

Y I C ビジネスアート専門学校

まえがき

本校は、平成2年に情報系および経理系の2学科で「山口情報ビジネス専門学校」として宇部市で開校しました。平成20年に現在の「Y I C ビジネスアート専門学校」へ改称し、平成24年に山口市へ移転しました。

平成28年度は、「ITクリエイター学科」、「会計ビジネス学科」、「ホテル・ブライダル学科」、「医療事務学科」、「パティシエ学科」、「ペット総合学科（トリマーコース、動物看護コース）」の6学科7コースを展開する総合専門学校として、多方面に卒業生を送り出すことができました。

平成28年度の学校自己点検および自己評価につきましては、前年度と同様に「一般社団法人 全国専門学校教育研究会（全専研）」の様式を用いて実施し、自己点検・自己評価の結果を報告いたします。

先日開催した「学校関係者評価委員会」においては、外部委員の皆様より、カリキュラムの内容、授業改善、教員の資質向上への取り組み、就職活動も含む学生支援等について、改善すべき点や検討すべき課題等をご指摘いただきました。

委員の皆様からの貴重なご意見を真摯に受け止め、教職員一同、より質の高い教育の実現を目指して、諸課題の改善および教育課程（カリキュラム）の見直し等を実施していく所存です。

今後とも本校の取組みに対し、皆様方のご支援ならびにご協力を賜りますようお願い申し上げます。

平成29年6月

学校法人 Y I C 学院
Y I C ビジネスアート専門学校
校長 山根 多野眞路

2016年度 自己点検・評価結果

評価実施月 2017年4月

結果集約月 2017年7月

項目の重要度ランク Aランク:設置基準レベル(専修学校として必須) Bランク:全国専門学校経営研究会加盟校目標 Cランク:理想的な姿(努力目標)	評価基準 ◎:出来ている ○:ほぼ出来ている ×:実施できていない
---	--

① 全国専門学校経営研究会 自己点検・評価項目

1 建学の精神・教育理念、教育目的・教育目標		重要度ランク	評価	実施状況
教育理念(建学の精神)・目的・目標、育人材像等が、明文化しているか。上記において職業教育機関として専修学校教育に必要とされる考え方や指針、内容等を盛り込んでいるか。	1	【学内】学生等に対して教育理念等を明文化し、周知徹底を図っているか。(学生便覧等)	A ◎	学生便覧 参照
	2	【学内】教職員に対して教育理念等を明文化し、周知徹底を図っているか。(教職員手帳等)	B ◎	学生便覧 参照 経営計画書記載(社外秘)
	3	【学外】学外の方に対して教育理念等を明文化し、公表しているか。(HP・パンフレット・募集要項等)	B ◎	学生便覧 参照 HP 参照 http://www.yic.ac.jp/ba/about/history/
	4	各修業期間における教育目的・目標・教育計画が文書化され、提示されているか。	C ◎	学生便覧 参照
評価の根拠 改善内容および課題	教育理念(建学の精神)・教育方針(目標)については、学生便覧に明文化されている。 また、HP(http://www.yic.ac.jp/ba/about/history/)でも公表されている。 校訓についても学生便覧、HPに明示されている。 学生は、入学後のオリエンテーションで読み合わせ後は、浸透を図る機会を設けていないので、校内明示など工夫が必要。 教職員についても教育方針・教育目標が完全に浸透できていない。 職員会議や朝礼での唱和などで意識付が必要である。 校訓の「鍛え磨く」については、全教室に額が掲示され、明示・浸透は十分である。			

2 教育の内容		重要度 ランク	評価	実施状況	
各学科の教育目標、育成人材像に向けたカリキュラムの作成等の取り組みがされているか	1	育成人材像に向けた修業年限分のカリキュラムが文書化されているか。	B	○	学生便覧 別表に掲載。 全学科全科目シラバス作成
	2	カリキュラム作成のために複数のメンバーによりカリキュラムの作成が行われているか。(カリキュラム作成委員会等)	B	◎	カリキュラム委員会組織図参照
	3	カリキュラム作成メンバーの中に高校生の現状、社会ニーズを反映させるために複数の内部職員をいれているか。	C	◎	委員会は複数内部職員で構成 カリキュラム委員会組織図参照
	4	カリキュラム作成メンバーの中に業界関係者などの外部関係者をいれているか。またはその意見を取り入れているか。	B	◎	教育課程編成委員会を開催し、職能団体・企業等の意見の元に教育課程の改善を検討している。
	5	シラバスあるいは講義要項等が作成されているか。	B	◎	シラバス参照
	6	シラバスあるいは講義要項等が事前に学生に配布されているか。	B	×	現在は配布していないので、今後事前配布していく
	7	上記において各教員からカリキュラム・シラバスが提出され、とりまとめられているか。	B	◎	電子データとして共有ドライブに保存。学校計画に出力しファイル化、紙ベースで保存。
	8	各科目の一コマの授業について、その授業シラバスが作成されているか。	C	×	コマシラバスを作成整備中。
各学科の教育目標、育成人材像に向けた教授学習プロセスの改善への取り組みがされているか	9	学生によるアンケート等による授業評価が定期的に行われているか。	B	◎	授業終了時
	10	結果に基づく教員面接を実施しているか。	B	○	5段階評価で3以下の教員に実施
	11	結果に基づく研修を実施しているか。	C	×	研修を実施していない
	12	結果に基づく授業観察を実施しているか。	C	○	授業観察実施。授業評価に基づくものではない。回数が少ない。
	13	結果に基づく教員のレポート報告書・改善計画書等が作成されているか。	C	×	作成していない
	14	その評価結果をもとに改善活動をしているか。	C	×	改善活動は行っていない
	15	授業改善のための組織的取り組みが行われているか。(授業改善委員会(FD)等)	B	○	ID・ALをYICグループとして導入決定・研修実施。
各学科の教育目標、育成人材像に向け業界ニーズに対応した付加的教育の取り組みがされているか	16	企業・施設等での職場実習(インターンシップ含む)があるか。	B	◎	インターンシップ協議会の協力を得て、1年次全学科7月～8月、2月～3月に実施 学科毎必要に応じて実施
	17	キャリア教育などを行っているか。	B	◎	1年次パーソナルスキル、2年次就職実務等授業科目として実施
	18	ビジネス教育を行っているか。	C	◎	就職実務、ビジネスマナー等授業科目として実施。
	19	コミュニケーション能力の向上に向けた取り組みを行っているか。	C	◎	就職実務、ビジネスマナー等授業科目として実施。
	20	リメディアル(導入前教育・補習)教育をやっているか。	C	○	希望者を対象に一般常識の補習を実施。

	21	他の高等教育機関との連携講座等を行っているか。	C	×	実施していない。
	22	企業・地域・行政との連携を図っているか。	C	○	関係機関から講師を招聘。高校との連携、地域のイベントに参加している
各学科の教育目標、育成人材像に向け教員の資質維持や向上に向けた取り組みがされているか	23	教職員の研修計画が作成されているか。	C	◎	年間計画表参照参照
	24	専門性や指導力等の把握や評価・維持・向上のための内部研修・研究を実施しているか。	C	○	YIC教職員研修参照
	25	専門性や指導力等の維持や向上のための外部研修・研究へ派遣しているか。	B	○	研修一覧参照
	26	専門性や指導力等の維持や向上のための自己啓発への時間的・財政的な支援をしているか。	C	○	一部教員に実施。
	27	非常勤講師との定期的な情報共有を図っているか。(ミーティング・報告書・教務日誌等)	B	○	個別の情報交換はされている。記録等不十分。
評価の根拠 改善内容および課題	カリキュラム編成、シラバス作成、授業評価アンケートは滞りなく計画的に実施されている。 内容や活用状況については改善の余地がある。授業計画は未整備。 教員の研究・外部研修等の出向機会が制度化されており、これを活用して各教員は自己研鑽に励んでいる。今後は各専門分野における技術能力向上のための研修の充実を図ることが肝要。 指導方法・クラス運営については、YICグループで様々な研修が用意されており、積極的参加を促している。非常勤講師との情報共有は、一部について勉強会を実施したが、口頭レベルの情報交換が中心であり記録に関してはなお不十分である。				

3 教育の実施体制		重要 度 ラン ク	評 価	実 施 状 況	
各学科の教育目標、育 成人材像に向けて教育 環境が整備・活用され ているか	1	組織機能図があるか。	A	◎	校務分掌参照
	2	学校の年間スケジュールはあるか。	A	◎	事業計画、行事予定表
	3	図書室・図書コーナー等があるか。	C	◎	平面図参照
	4	学生が利用できる参考図書・関連 図書は備えられているか。	C	○	備えてある
	5	就職支援を行う指定された場所が あるか。	B	◎	平面図参照
	6	分煙・禁煙等に関する規定が文書 化・掲示されているか。	B	◎	学生便覧を参照
	7	環境エコ活動(節電・ゴミ分別・節 水)に関する規定が文書化・掲示さ れているか。	B	○	ゴミ分別ルール・ごみ分別の手 引き(山口市)参照
	8	学内の整理・整頓・清掃に関するル ール等が文書化されているか。	B	◎	環境整備アクションシート・チェ ックシート参照
	9	学内の整理・整頓・清掃に関して定 期的に管理・チェックがされている か。	B	◎	環境整備アクションシート・チェ ックシート参照
	10	学内外実習時の安全対策に関して 文書化されているか。	B	○	企業実習誓約書に記載
	11	学校生活(実習・行事・学外活動 等)において保険に加入しているか。	A	◎	全員学生 学生・生徒災害 傷害保険に加入。
	12	防災・防犯設備(非常灯・消火器・ 警備システム等)が整備・点検され ているか。	A	◎	消防用設備点検報告書・警 備業務請負契約書・ALSOK 警備報告書参照
	13	学校施設・備品等が定期的に管 理・点検されているか。	A	◎	電気設備点検記録報告書・ 電気設備定期点検報告書・ 建築物環境衛生管理報告 書参照
評価の根拠 改善内容および課題	<p>環境美化活動は学生・職員ともに計画的に実施する体勢をつくり、チェック機構も整備されている。YICグループとして環境整備に取り組んでおり、業務の効率化を図っている。環境整備点検は委員会活動として実施、月1回のチェック・評価を実施している。</p> <p>学生・教職員の安全確保のため、各種設備の定期点検、補修箇所に対してはオンデマンドで対応している。</p> <p>敷地内完全禁煙を実施。</p>				

4 教育目標の達成度と教育効果		重要 度 ランク	評価	実施状況	
各学科の教育目標、育成人材像に向けてその達成への取り組みと評価がされているか	1	学生の就職に関する目標を設定したか。	A	◎	経営計画書記載(社外秘)学生便覧参照
	2	学生の就職に関する目標に対して教職員に共有されているか。	B	◎	経営計画書記載(社外秘)重点項目シートにより共有。
	3	学生の就職活動に関する記録がなされているか。	B	◎	就職受験届、企業入社試験報告書参照
	4	学生の就職結果に関して検証・報告がされたか。	C	○	教職員会議・就職委員会で報告。 就職内定状況一覧参照
	5	対外部に向けた就職実績を公表しているか。(パンフレット・HP等)	B	◎	パンフレット(学校案内)HPにて公表。 http://www.yic.ac/ba/recruit/record/
	6	資格・検定・コンペに関する目標を設定したか。	A	◎	検定一覧表参照
	7	資格・検定・コンペに関する目標・計画が教職員に共有されているか。	B	◎	検定実施計画、検定試験結果報告、重点項目シートにより共有。
	8	資格・検定・コンペ結果に関して検証・報告がされたか。	C	○	検定試験実施報告、重点項目シートで共有。検証は不十分。
	9	資格・検定・コンペの結果(合格者数・合格率)を公表しているか。	B	◎	パンフレット(学校案内)参照
	10	退学率の目標を設定しているか。	A	◎	重点項目シート、業務報告書全体学校運営状況表
	11	退学率の低減に関する目標・計画が教職員に共有されているか。	B	◎	重点項目シート参照
	12	退学結果に関して検証・報告がされたか。	C	◎	休・退学経過報告書参照
	13	退学者数を公表しているか。	C	◎	HP:情報公開 http://www.yic.ac.jp/ba/disclosure/
	14	卒業生(同窓生)の進路・就職先等の記録がなされているか。	C	○	就職内定状況一覧、同窓会名簿に記録(更新は不十分)
	15	卒業生(同窓生)の進路・就職先等を公表しているか。	C	◎	パンフレット(学校案内)HPにて公表。 http://www.yic.ac/ba/recruit/record/
	16	卒業生(同窓生)の1年後の就業状況を把握しているか。	C	○	就職内定状況一覧、卒業生就職状況参照
	17	卒業生(同窓生)の1年後の就業状況を公表しているか。	C	×	公表していない。
評価の根拠 改善内容および課題	目標設定・共有・記録・報告・公表についてはいずれも適切に行われているが、卒業生の就業状況など把握に関しては不十分。 また、職場定着率調査も学科によって偏りがある。				

5 学生支援		重要 度 ランク	評 価	実 施 状 況	
各学科の教育目標、育成人材像に向けて入学前から卒業後まで学生支援が整備され組織的に行われているか(入学前)	1	学校案内等には育成人材像が明示されているか。	A	◎	パンフレット(学校案内) 参照
	2	学校案内等には目指す資格・検定・コンペが明示されているか。	A	◎	パンフレット(学校案内) 参照
	3	学校案内等には学費・教材費等が明示されているか。	A	◎	募集要項 参照
	4	学校案内等には選抜方法が明示されているか。	A	◎	募集要項 参照
	5	入学に関する問い合わせ等に適切に対応できる体制ができているか。	A	◎	校務分掌、HP資料請求シート参照 http://www.yic.ac.jp/ba/info
	6	学校説明会等による情報提供(上記1から4)を行っているか。	A	◎	パンフレット、募集要項を配布
	7	入学予定者に対し学習指導・支援等が行われているか。	C	◎	入学前課題プリントを配布
	8	入学者に対し学習・学生生活のためのオリエンテーションが行われているか。	B	◎	仮入学、入学時オリエンテーションを実施。
各学科の教育目標、育成人材像に向けて入学前から卒業後まで学生支援が整備され組織的に行われているか(在学時)	9	担任による面談が定期的に行われているか。	B	◎	実施している(個別面談シートを参照)
	10	キャリアサポート関連の有資格者(キャリアカウンセラー・キャリアコンサルタント・産業カウンセラー等)がいるか。	C	◎	キャリアサポーター10名在籍
	11	担任以外に学生の健康管理・メンタルヘルスについて相談できる担当者がいるか。	C	◎	学生便覧 参照
	12	学生指導に関する教職員の相談に応じる相談窓口が周知されているか。	C	◎	グループ内に教育相談室あり、周知されている。
	13	学生指導に関する教職員の相談に応じる体制があるか。	C	◎	同上。
	14	学生の面談・相談記録があるか。	B	◎	有る(個人ガイダンス記録参照)
	15	定期的に健康診断を行っているか。	A	◎	毎年4月に実施(健康診断のご案内参照)
	16	奨学金制度等の経済的支援があるか。	A	◎	公的奨学金の他、YICグループの学費サポート制度(募集要項参照)
17	保護者との計画的な相談会・面談を行っているか。	B	◎	夏休みに実施 保護者面談のご案内を参照	
各学科の教育目標、育成人材像に向けて入学前から卒業後まで学生支援が整備され組織的に行われているか(卒業後)	18	卒業生の会(同窓会等)はあるか。	C	◎	同窓会会則参照
	19	卒業生への職業紹介をしているか。	B	◎	卒後10年サポート体制あり。 パンフレット HP参照 http://www.yic.ac.jp/ba/recruit/support
	20	卒業生への講習・研修を行っているか。	C	○	制度化はしていないが、要望があれば対応している
	21	卒業生の就業先への定期的な訪問をしているか。	C	×	実施していない

	22	学校情報を卒業生に知らせているか。(HP・学校便り等)	C	○	HP 参照 http://www.yic.ac.jp/ba/graduate/
上記以外を通じての学生支援	23	保護者の会(後援会等)はあるか。	C	×	無い。
	24	企業の会(就職後援会等)はあるか。	C	×	無い。
	25	学校情報を保護者に知らせているか。(HP・学校便り等)	C	○	HP 参照 http://www.yic.ac.jp/ba/guardian/ http://www.yic.ac.jp/ba
	26	学校情報を高等学校等に知らせているか。(学校便り・DVD等)	C	○	HP 出身校学生のレポート 参照 http://www.yic.ac.jp/ba
	27	学校情報を企業等に知らせているか。(学校便り・DVD等)	C	○	求人のための学校案内参照 http://www.yic.ac.jp/ba/enterprise
評価の根拠 改善内容および課題	<p>入試～入学までの基本的な体勢は整っている。 入学後の出席不良、学業不振者へのサポートが不十分。 保護者・企業への情報提供は積極的に行っていない。企業との連携を強化するために企業への情報提供は必要。</p>				

6 社会的活動		重要 度 ラン ク	評 価	実 施 状 況	
意図的・計画的・組織的に社会活動への取り組みが推進されているか	1	目標・計画に基づく社会的活動(地域活動・地域貢献・ボランティア活動等)を実施しているか。	C	◎	献血・商工会議所行事など積極的に実施している
	2	地域社会の行政・商工業・教育機関・文化団体等へ加盟をしているか。	B	◎	加入団体参照
	3	上記において定期的な会合に参加しているか。	B	○	参加している
	4	教育資源(施設・設備の開放・教職員の出張講座等)を地域社会に提供しているか。	B	◎	HP 高校連携講座参照 http://www.yic.ac.jp/lecture HP貸会場参照 http://www.yic.ac.jp/classroom
	5	社会的活動(地域活動・地域貢献・ボランティア活動等)を評価・単位認定しているか。	C	◎	特別授業として認定 学生便覧 参照
	6	地域貢献を目的とした公開講座等を実施しているか。	B	◎	パティンエ実習室や学生ホールを利用して実施
評価の根拠 改善内容および課題	地元高校と連携、地域の催しには積極的に取り組み、参加して貢献している。今年度も商工会議所の要請に応え、近隣教育機関7校合同の地域イベントを開催した(開催3年目)。今後は公開講座の充実に取り組みたい。				

7 管理運営		重要 度 ラン ク	評 価	実 施 状 況	
学校の管理・運営体制が確立していること	1	理事会が定期的開催されているか。	A	◎	年2回定期開催。 経営計画書記載(社外秘)。
	2	評議員会が定期的開催されているか。	A	◎	年2回定期開催。 経営計画書記載(社外秘)。
	3	理事会・評議員会の議事録は公開されているか。	A	×	外部への公開はしていない。
	4	運営会議(教職員会議・教員会議等)が定期的開催されているか。	B	◎	月1回職員会議実施。 年間行事予定表・職員会議議事録参照
	5	組織の構成員のそれぞれの職務分掌が文書化されているか。	A	◎	校務分掌参照
	6	決裁規程が文書化されているか。	B	◎	経営計画書記載(社外秘) 起案書参照
	7	人事規程が文書化されているか。	B	◎	就業規則
	8	人事考課制度は文書化されているか。	B	◎	経営計画書記載(社外秘)
	9	昇給・昇格制度は文書化されているか。	B	◎	昇格運用規定
	10	賃金制度は文書化されているか。	A	◎	給与規定・給与規定運用規則細則参照
	11	採用制度は文書化されているか。	B	◎	就業規則 参照
	12	防災・防犯・非常時対策に対して文書化されているか。	A	◎	消防計画・気象警報による休講等の取扱いガイドライン参照
	13	防災・防犯対策に対して組織化されているか。	A	◎	自衛消防隊各班担当内容参照
	14	定期的に防災訓練を実施しているか。	A	◎	防火避難訓練実施要項参照
	15	個人情報保護規程が文書化されているか。	A	◎	明文化している(YICグループのプライバシーポリシー) 経営計画書記載(社外秘)
	16	ハラスメントに関する規定が文書化されているか。	B	◎	就業規則参照
	17	公印管理簿があるか。	B	◎	公印管理簿参照
	18	出退勤管理簿があるか。	A	◎	出勤簿・勤務予定表参照
	19	受信・発信簿があるか。	A	◎	文書発信簿・文書受付簿参照
	20	SD(スタッフディベロップメント)に関する計画・実施されているか。	C	◎	今年度研修一覧参照
	21	教職員の健康診断がされているか。	A	◎	毎年4月に実施 健康診断のご案内参照
評価の根拠 改善内容および課題	YICグループとして基本的な管理運営体制は整っている。 理事会議事録の公開は予定していない。情報公開ファイルに財務状況・寄附行為等をまとめ、開示請求の所定の手続きに基づいて情報開示をしている。				

8 財務			重要 度 ラン ク	評 価	実施状況
財務体質が健全であり財務運営が適切に行われているか	1	年度予算・中期計画が策定されているか。	A	◎	全体予算書・中期計画1・中期計画2 参照
	2	予算は計画に従って妥当に執行されているか定期的を確認しているか。	B	◎	採算計画遂行表 参照
	3	会計監査(内部・外部)体制のルールが明確化されているか。	B	◎	会計士による監査を実施
	4	会計監査(月次決算書等)の結果報告が文書等にて明確化されているか。	B	◎	監査報告書参照
	5	私立学校法における財務情報公開の体制整備はできているか。	A	◎	開示請求書参照
	6	固定資産管理規程が文書化されているか。	B	×	文書化されていない
	7	図書管理規程(養成施設等)が文書化されているか。	C	○	学生便覧 参照
	8	物品(消耗品・貯蔵品)等の在庫管理をしているか。	B	◎	一定量に減ったら次を発注するルール有り。
	9	施設設備の保守・管理が定期的に行われているか。	A	◎	予防管理対策・日常の火災予防の担当者と日常の注意事項・環境整備アクションシート参照
	10	物品購入等における複数業者からの確認がされているか。	B	◎	2社以上の見積もりを基本としている
評価の根拠 改善内容および課題	予算計画・執行、会計の面では公正に処理されている。毎年、事業計画を作成し理事長の承認を得て運営されている。 昨年に続いて各種規程の整備が不十分であるので早急に整備が必要。				

9 改革・改善			重要 度 ラン ク	評 価	実施状況
各学科の教育目標、育成人材像に向けて自己点検・評価活動の実施体制が確立して改革・改善のためのシステム構築がされているか	1	自己点検・評価を適正に実施運用するためのルールが文書化されているか。	B	×	一部規定(研修規定)の整備に留まる
	2	自己点検・評価の組織があるか。	B	○	学校関係者評価委員会
	3	評価・改善を行うための組織があるか。	C	○	学校関係者評価委員会
	4	自己点検・評価の必要性を全教職員に伝える機会を設けたか。	A	○	職員会議で口頭説明
	5	自己点検・評価の結果を全教職員で共有する機会を設けたか。	B	○	「自己点検・自己評価」簡易チェック様式を回覧
	6	自己点検・評価の結果に基づき期限を定めて改善計画に基づいた結果の検証がされたか。	B	○	今後検証予定
	7	自己点検・評価報告書があるか。	B	○	自己点検・評価報告書参照
	8	自己点検・評価報告書が公表されているか。	C	○	H24年度分より公表
評価の根拠 改善内容および課題	自己点検・評価の準備は管理職1名が「自己点検・自己評価」簡易チェックを作成している程度である。今年度自己点検結果についてはHPでも公表する。				